

# ぱっそ あ ぱっそ 15号

passo a passo (イタリア語で一步一歩の意味) 未来に向かって

発行: 水戸ファミリー・サポート・センター

〒319-0393 水戸市内原町 1395-1 水戸市内原庁舎 3階

Tel 029-303-7277 Fax 029-303-7288 <http://www.famisupo-mito.com>

平成 24 年 6 月 29 日発行

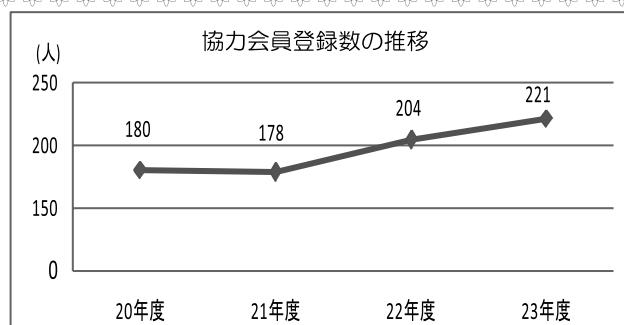
水戸ファミリー・サポート・センターは平成 24 年 6 月で、開設から 9 年目を迎えました。そして、平成 23 年 7 月に会員登録が 1000 人を超えました。皆さまのご理解とご協力のたまものと感謝しています。

今年度も病児・病後児預かり事業の導入などにより、事業の充実を図り、子育て支援の「輪と和」を広げたいと考えています。久々の会報紙の発行となります。講習会の報告、協力会員の情報や声を皆さまにお届けします。

## 1. 協力会員は何人ですか

平成 24 年 3 月末現在、協力会員は 221 名の方が登録しています。60 代の方がもっと多く、ついで 50 代、40 代と続きます。

また、ご夫婦で登録をしている方が 9 組、親子で登録している方が 1 組です。複数のお預かりの時や、送迎とお預かりが重なった時など、安心して援助していただけています。



## 2. 地区別に見ると・・・

**四中学区** 元吉田・住吉町・酒門町・吉沢町

**見川中学区** 見川・見和

**三中学区** 六反田・城東・大串町・東前町・柵町・白梅

**一中学区** 緑町・松ヶ丘・袴塚・上水戸・末広町・新荘・東原

**千波中学区** 見川町・千波町

**笠原中学区** 平須町・笠原町・小吹町

**双葉台中学区** 田谷町・双葉台・藤井町・中丸町・下国井町・全限町

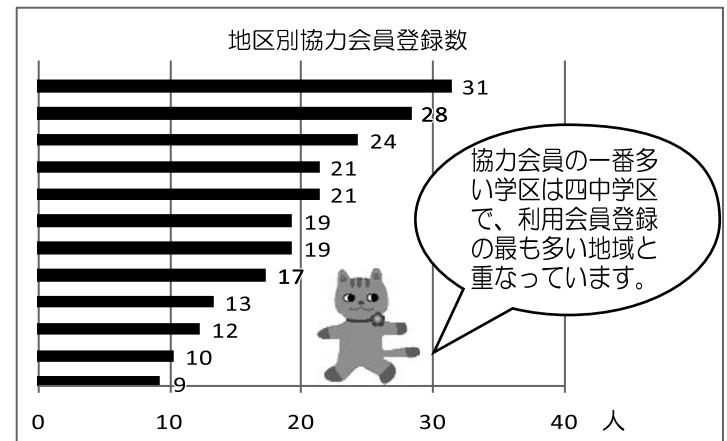
**二中学区** 天王町・大工町・宮町・青柳町・根本町・大町・ちとせ

**内原中学区** 小林町・鯉渕町・三湯町・有賀町・高田町

**赤塚中地区** 河和田・加倉井町・飯島町・大塚町・萱場町

**石川中学区** 石川町・東赤塚・赤塚

**五中学区** 堀町・新原・文京・渡里町

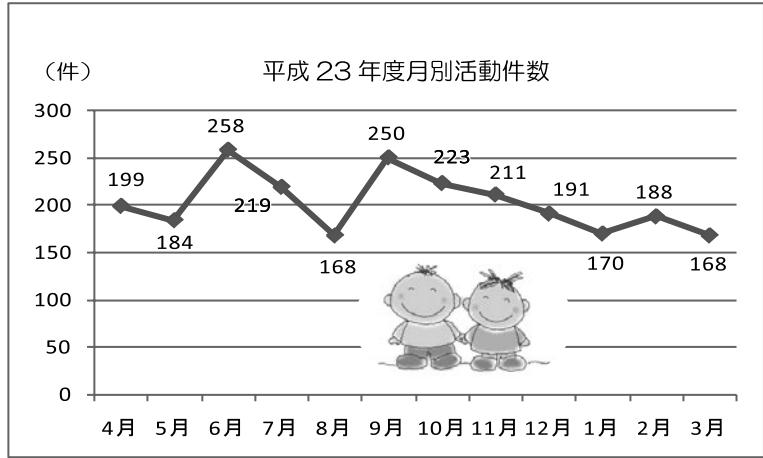


## 3. 活動内容

月平均 202 件の援助活動をしています。6 月の援助活動が、258 件と最も多く、内容としては保育所・開放学級のお迎えとその後のお預かりの援助が 196 件となっています。

8 月と 3 月の 168 件は夏休みや春休みなどで、保育所や開放学級のお迎えの援助依頼が少なく、件数が 200 件を下回っています。

子どもが病気の時のお預かりは、15 件の活動がありました。



皆さまの温かい気持ちを力に、サポートの輪が広がっていることに感謝いたします。

今年度は楽しい会員交流会を開催します。病児・病後児の会員講習会も実施しますので積極的にご参加ください。



協力会員は多くの講習会に参加し、援助活動のスキルアップに努め、そして日々子育ての情報を得ています。また、隠れた特技や能力やネットワークを持っています。ファミサポは一人ひとりの協力会員に支えられています。

### 協力会員の

## 活動を紹介します

援助活動中・・・



♪♪6月から、はみんぐぱーく・みど  
でもやっていきます♪

折り紙で腕時計を作りました！



絵本作り★世界に一つだけの絵本ができました！  
真剣そのもの！



事前打ち合わせ よろしくね！



会員講習会では講師として活躍！



子育ては まつたまつたい・・・



座談会形式で会員交流会 活発に意見交換



協力会員の  
活動を紹介します

援助活動中・・・



赤ちゃん人形で沐浴の練習です！



「お名前を教えてください。」講習会の受付です！



絵本「はらぺこあおむし」の読みきかせ

半年ぶりの活動です。

「Tちゃん、Iさんのこと覚えてますか？」

「覚えてるよ～。」



またある日のこと・・・

今日も元気なTちゃんです。

「Iさん、今日は何して遊ぶ？

「Tちゃんは何をしたい？」

「怪獣ごっこ！」

それは怪獣に夢中です！

「きりんさんはどこ～？」  
「ここ～。」  
(絵本を読みながら)



# ♪平成23年度の会員講習会に参加した 協力会員のみなさまにお聞きしました♪



## 報告

平成24年2月2日・3日 茨城県市町村会館2階会議室

平成23年度ファミリー・サポート・センター病児・病後児等預かり講習会に参加しました。

### <内容>

- 子どもの救急法（日本赤十字社茨城県支部）
- 病児保育について（保健師 鶴田ふくさん）
- 感染症の種類と予防（茨城記念病院 右田琢磨さん）
- こどもの心の発達（茨城大学教授 生越 達さん）
- 子どもの薬と飲み方（県西総合病院薬剤師 中宮 梓さん）
- 保護者との接し方（常磐短期大学教授 高橋真知子さん）



子どもが、  
けがまたは急病にかかる、  
意識がないときに  
救命の手当、応急の手当てを行うための  
知識と技術を学びました。  
「子どもの救急法」より



「子どもの笑顔の  
ために」がファミサポ  
事業のスタートであり  
ゴールです。

「保護者との接し方」講師 高橋真知子さん

### 病院との上手な関わりかた

- 電話での問い合わせは昼間に。
- 夜間に電話をかけるときは、  
メモを見ながら要領よく。
- 診察時は前開きの洋服で受診しやすい  
工夫をしましょう。
- 荷物の確認（おむつ多めに、着替え、  
ビニール袋）



「病児保育について」講師 鶴田ふくさん

## 会員の声



### 小学校に入学して・・・

小学校の壁に直面しました。保育園は19時まで延長できますが、小学校の開放学級は18時。しかも、延長はないというシステム。

しかし、働く母にはファミサポがありました。とても助かりました。登録、事前打ち合わせ等、急な依頼にもかかわらず、とても素敵な協力会員の方を紹介してくれました。ありがとうございます。おかげさまで働き続けることができます。

(A.Kさん)

### 送迎の活動で・・・

我が子は、毎週行っている総研のカウンセリングや塾を楽しみにしています。私が送迎できないときはあきらめしていました。でも、子どもの前向きな気持ちを大切にしたいと思い、会員登録をしました。事務局や会員の方々も一緒に考えてくださいました。子どもが楽しく通っていることに安心し、援助をお願いすることができました。これからも依頼があると思います。その時はまたよろしくお願いします。

(T.Oさん)

### 子育ての心強いパートナーとして・・・

今まで充実した行政の子育て支援施設や制度にもお世話になりましたが、実際には利用者のニーズに則していない面も多いと感じました。それならば助けてくださる方を自分で見つけよう！と思ったのが会員登録のきっかけです。出会った協力会員の方と折々に交流を深め、子どものよき祖父母のような存在として、私たち親の心強い砦として、子育てを支えるパートナーとなっていただけたら・・・と願っています。

(E.Kさん)

## お知らせ①



4月に水戸市本町子育て支援・多世代交流センター「はみんぐぱーく・みと」がOPENしました。

詳しくは、「わんぱーく・みと」、「はみんぐぱーく・みと」にお問合せください。

電話 わんぱーく・みと 303-1515

はみんぐぱーく・みと 302-3662

<http://www.kosodate-mito.com>

☆公益社団法人水戸市シルバー人材センターが指定管理者として運営しています。

## お知らせ②



※病児・病後児預かり事業について、近日中に詳細をお知らせいたします。

※8月10日(金)ミオスで協力会員の講習会を予定しています。



## 見てね!

ファミサポのHPが新しくなりました。  
6月23日(土)の楽しかった  
交流会の様子も掲載しています。  
<http://www.famisupo-mito.com>

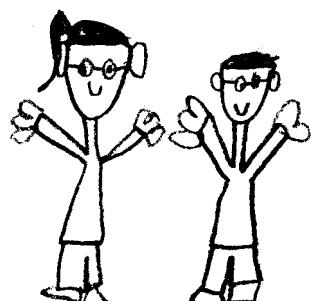
## つぶやき

せ：久々の会報紙です。平成24年度は病児・病後児の預かり事業と子育て支援センターとの連携など水戸市の子育ての環境が、[PASSO a PASSO]。私のできることから、関わることができたらと思っています。私の元気のもとは、子どもの笑顔と会員さんの元気。そしてサッカーの応援です。

ま：近所の小学生や、自転車の中学生が、朝から気持ちのよい挨拶をしてくれます。空は曇りでも子どもの声を聞くと、心は晴れ晴れ、がんばるぞ～と元気になります！

協力会員

飯田則子さんより



小松本光希(こまつもとみつき)ちゃんより